

地域企業・産業資料デジタルアーカイブについて

- (1) このデジタルアーカイブは、東京大学経済学図書館が所蔵する地域企業・産業資料のうち、印刷物および近代の文書類について順次デジタル化をすすめているものです。
- (2) このデジタルアーカイブの利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像は白黒です。画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化や、ノド部分の状態によっては、原本の文字が全て写っていないものがあります。これらについては資料の原形を保ちつつ、出来る限りの範囲で撮影したものととして了解下さい。写りの悪い資料については、東京大学経済学部資料室にて、所定の手続きにより原本の閲覧をお願いします。
- (5) 本アーカイブに関する質問等については、東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。
- (6) 本デジタルアーカイブの一部は、独立行政法人日本学術振興会平成 27 年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）課題番号 15HP8021 の交付を受けて作成しています。

トーマス法 = 関スル文献

スタール シュト アイゼン 1928-1940

昭和16年6月

日鐵本店 技術部

題 目	発表年号	頁	研究姓名
基性銜風精錬作業, 研究	1940	61	ワルター アイヒホルツ
トマス鋼(硬質構造鋼)ノシリコン及アルミ シゲルニ依ル銜錬	"	129, 164	アベルト ハクトマン
製鋼ニ関スルニ依ルニシテノイソゲンチノ原料, 経済 ニ関スル基礎的研究	"	281, 214	
トマス製鋼操作, 研究	"	287	ワイルネル ゲレル
トマス鉄, 脱硫	"	677	アイヒホルツ ワルター
鉄鋼ノ製煉作業ニ関スルニシテノ経済的検討	"	317	フリッツ ワイルマン
酸性精錬前炉鉄滓, 利用ニ関スル	1929	289	グスタフ ロスガミツキ
トマス法ニ依ルニシテノ銜錬増加, 冶金学的研究	"	1057	ワルター アレンゲル
トマス精錬炉ガスを依ルトシテトマス法精錬過程 ニ関スルニシテノCO, 及CO ₂ ニ依ルニシテノ銜錬 ノ調節可能性ニ関スル	"	1138	ルトルフ フライヒ
トマス製鋼ニ関スルニシテノニ依ルニシテノ増産方法	"		ゲオルク グーニ

題 目	発表年号	頁	研究者名
<p>△ トーマス工場, 増産可能性, 増酸率, 衝風又ハ御風, 稼働 実成×改修, 短縮, トーマス法が製鋼作業中最大, 能力の有る シメンス平炉, 生産力改革, トーマス変炉, 合併法, 最大適正, 鋼増産法, 櫻橋 トーマス鉄ダトーマス鋼, 脱酸</p>	1929		
<p>△ 溶融トーマス鉄の脱酸剤トシテ使用シテ マンガン, 節約 トーマス轉炉ト変換炉, 合併操業</p>	"		ルトルク グラフ
<p>△ 合併法, 発達状況, 冶金學的 研究 脱磷, 脱硫, 脱酸, 經過, 製出鋼, 含有量 素量, 溶解作業实例, 脱耗消費, 理用, 炭石, 固形, 大炭量變炉, 耐火材</p>	1938	25, 52, 623	シャルベロ レンコフス
<p>△ トーマス鐵, 造基操業中止, 鐵分 48% 以下, 獨逸鐵, 酸性操業, 造基性ト酸性, 比較ト原料, 節約, 酸性操業, 鐵分, 歩留, 酸, 造基酸性操業, 比較検討。 シン, シェストフェレン, 鐵分=対スル 酸性操業, 初力</p>	1938	25, 52, 623	シャルベロ レンコフス

トーマス製鋼法。脱磷、脱硫。関スル石灰量、影響	1958	630	
ソーダ灰。鉄、脱硫	"	273	シラウス ライオン
△ソーダ。脱硫、化学的及熱化学的。基本考察。ソーダ使用量、温度、及應時同。処理前、熔鉄。硫量トマンガ、含有量。ソーダ脱硫ト鋼質、熔鉄鋼、寿命。脱硫率、利用。			
ソーダ及結核ソーダ。熔鉄脱硫、基礎的研究	"	905, 1210	フリートリック ゲルベル
△結核及微マンガ。熔鉄、ソーダ。脱硫効果。結核ソーダ、脱硫効果。工業的見地に及ル結果、説明			
トーマス鋼脱酸劑トシトーマス鉄、使用	"	1293	オットー ンマイコリツヒ
トーマス轉炉。ドコナイト炉底羽	1953	202	ウルテル
△從來、改良等。 タルドコナイト羽及炉底羽 炉底羽、寿命。取扱費。作業関係、適應性			
トーマス精鍊。鋸石。使用。温度調節	"	865, 899	スペツツレル
トーマス轉炉操業、冶金的研究、概略数字	"	993	テオトル リュートゲン
諸原料ト熔鉄及鋼塊、種別	"	1100	ホーニル ライヒアルト

鉄の種類と原料とマンガン問題	1907	1109	
含磷鋼滓、利用	"	1210	ケルハルト トレンメル
△ 造基性鋼法。ケル干炉と轉炉、比較。 農作ニ對スル磷肥、查定性。磷肥、利用。 トマス磷肥製造法 鋼滓中、鐵分損失防止、トマス磷肥ト類似 、灼熱磷肥、製造			
トマス操業。ケル炉内、放射熱損	1906	86	
トマス轉炉製鋼法、操業研究	"	409	
吹製時間、相違トトマス鋼滓、鐵分含有 、関係。	"	505	
石炭及コークス中、磷、同スル研究	1905	114	
トマス及霞孤炉、合併法	"	285	
トマス法。ケル鐵分とマンガン、滓化ノ新法	1904	207, 285	オート- ニライソフプリヒ
トマス轉炉形状、適正研究	"	1225, 1256	テロ ヘクテン
トマス法操業。ケル吹製時間ト歩留、関係 研究。	"	1309	ルドルフ フレツヒ
トマス製鋼法ト石灰	1903	140	ゴッニエル ノック

トマス 鋸鋼法=炭素軌條材, 精煉, 造塊, 坩堝	1923	521	カール アイベル
ヘンリッヒ, ゲルン, ノイマン=炭素軌條材	"	751	ブローコル
トマス 鋼			
トマス 轉炉, 煤炭轉ト操業法	1920		ホースネッセル
△ 炉体, 熔損ト作業成績			
轉炉炉底=増煉炭使用, 成績	"	1225	
△ 寿命, 歩調, 比較等			
英國=炭素トマス法, 適應性	21	989	Hugo Bunsen
獨逸トマス轉炉, 改良ト作業状況=炭素	"	1105, 1136	
トマス 鋸鋼法, 試驗		1561	
トマス 鋼滓, 顯微鏡組織, 枸橼酸溶解性, 固形=炭素	29	225	
トマス 鋼軌條, 特性		225	
トマス ト平炉, 合併操作=炭素		1221	
第一次大戦後, 液鉄炉, 構造及操業, 炭素=炭素		1261, 1292	
トマス 鋼滓中, 燐酸, 枸橼酸溶解性=炭素研究	1928	547	

